

平成29年度 生涯学習・社会教育関係職員研修講座 センター会場

第2回・第3回実践テクニック編「情報教育」

第2回 平成29年7月 6日(木) 会場名:青森県総合社会教育センター 第10研修室 受講者数20名
第3回 平成29年7月20日(木) 会場名:青森県総合社会教育センター 第10研修室 受講者数19名

生涯学習・社会教育関係職員研修講座 センター会場 実践テクニック編を実施しました。

情報教育分野の研修講座として、Word を使ったチラシづくりをテーマに、第2回目は「初級編」、第3回目は「上級編」を行いました。

講師は、第2回・第3回のいずれも青森ビジネス専門学校 校長 有馬 昭彦 氏に務めていただきました。

デザインや配色、色彩など理論的な講義と、実際にパソコンを操作しながらチラシを作成する演習が研修講座の内容でしたが、初級・上級と、それぞれの段階に即したスピードとテクニックの指導に、受講者のみなさんは真剣に操作方法を教わりながら取り組みました。

チラシづくりにおいて最も重要なのは、『相手を意識すること』で、「受ける印象を考える」や「必要な情報を精選する」ことだと学びました。『相手を意識する』というのは様々な場面にも共通する大切なことなので、とても有意義な研修講座となりました。

1. 第2回「チラシづくりの基本」～Word を使った初級テクニック～ 7月6日(木)

(1) 講義：「効果的なチラシを作るにはどうすれば良いのか？」

チラシの目的は情報提供と宣伝で、そのための効果を上げるにはやはり **デザイン**にあるとされます。さらに、**主題・副題を明確**にすることと、**配色**による印象の違いや**色彩**については「**色相・明度・彩度**」など、理論的にカラーコーディネートする方法を前半の講義で教えていただきました。

《 講義の様子 》



(2) 演習：「基本の操作を学ぼう」

基本操作では、サンプルのチラシをモニターに映される講師の操作に合わせて一緒に作成する演習を行いました。普段使っていた Word の操作でも“早技”や“隠された機能活用”など、テクニックを知るにはとても良い機会となりました。

《 演習の様子 》



2. 第3回「チラシづくりの応用」～Wordを使った上級テクニック～ 7月20日(木)

講義・演習：「テクニックを生かした目を引くチラシづくり」

「上級編」を銘打っての研修講座だったので、基本操作にも慣れた方々が多く、講義は「初級編」の内容をさらに焦点化した配色による印象の違いや色彩についてのお話の後、実際に操作しながらチラシづくりをするというスタイルで進みました。

【概要】

○効果的なチラシ

- ・ 宣伝効果を上げるデザイン → 注目を集めやすい効果的なレイアウト
- ・ 主題・副題を明確に
→ 「伝えたいこと」に優先順位を付ける パッと見て内容が頭に入るデザイン
- ・ 情報の整理 … ①大見出し ②小見出し ③本文 ④詳細情報（その他）
- ・ 配色には気を遣う → 配色がそのままイメージとして頭に残る（色彩理論…色相・明度・彩度）
- ・ アクセントカラーで効果を → わざと反対色を入れるテクニック（クオリティが上がる）

○役立つポイント

- ・ 文字にインパクトをつける
- ・ 情報を詰め込みすぎない
- ・ 「売り込みチラシ」は強弱で表現
- ・ 色づかいと明度がポイント
- ・ 写真の大きさやレイアウトでセンスを判断される

《 講義・演習の様子 》



3. 受講者の感想

「初級編」

- ・ 基礎をたくさん教えていただいたので、今後活用していきたい。
- ・ 本当にためになりました。「こんなに簡単にできるんだ！」と目からウロコです。
- ・ 早速、明日から学んだことを生かして仕事をしようと思います。

「上級編」

- ・ 時間短縮になるテクニックを多く学ぶことができた。
- ・ 予め文書を作り後から編集するという手法を学ぶことができたし、統一感のあるチラシの作り方を知ることができて良かった。

【講師紹介】

	<p style="text-align: center;">ありま あきひこ</p> <p style="text-align: center;">有馬 昭彦 氏 (青森ビジネス専門学校 校長)</p> <p>公益社団法人青森県私学協会理事、青森県私立専門学校協会理事事務局長</p> <p>1987年～ 青森ビジネス専門学校 教諭</p> <p>1996年～ 青森ビジネス専門学校 総括本部長</p> <p>2005年～ 青森ビジネス専門学校 副校長</p> <p>2006年～ 青森ビジネス専門学校 校長</p>
--	--

